

ゼオライト配合で長期肥効タイプの育苗培土

スミソイル®N-800太ふとし

肥料成分(mg/ℓ)

N-800

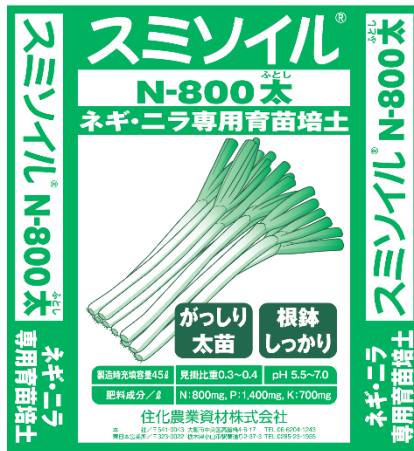
N 800
P 1,400
K 700

見掛比重(kg/ℓ)

0.3~0.4

pH

5.5~7.0



製造時充填容量：45ℓ

取得トレイ数

チェーンポット：7~8枚

ユーラグトレイ(200穴)：11~12枚

※覆土とも土の場合

配合主原料 ピートモス、パーミキュライト、ゼオライト、赤玉土

対象作物 ネギ・ニラ

● 使用上の注意点

- 他の資材と混和せず、そのまま使用してください。
- 製品本来の性能を発揮するために、開封後は使い切ってください。やむを得ず短期間保管する場合は密封してください。
- 一夏越した製品は、使用しないでください。
- 屋外や直射日光の当たる場所は避け、冷暗所で保管してください。

スミソイル®シリーズについてのお問い合わせは

東日本営業所 種子コート部 〒323-0152 栃木県小山市大字延島2370-4 TEL 0285-45-5178

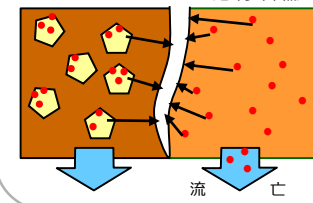
- 旺盛な根張りで、健全な苗が得られます。



- 長期育苗でも追肥が省力化できます。

スミソイル®には、高品質のゼオライトを使用しています。このゼオライトに効率よくチッソを吸着させることで、長期の肥効を実現しました。

イメージ図：ゼオライトに吸着・保持されたチッソは根から分泌される酸によって、穏やかに溶出・吸収されます。
 <ゼオライト有> <ゼオライト無>



関連商品：スミソイル覆土かける

製造時充填容量：30ℓ
見掛比重：0.3~0.4(kg/ℓ)

○粉立ちが少ない！！
⇒屋外の播種でも快適作業、自動播種機でもご使用になれます。

○適度な水はけ
⇒藻類が生えにくい
⇒葉切り後の残渣がかびにくい

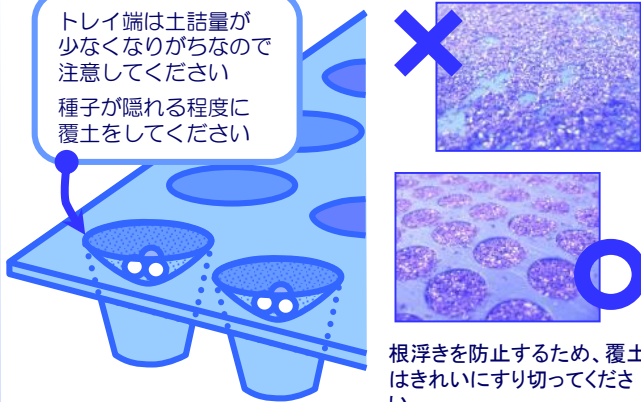


セル育苗の手引き

5つのコツをおぼえてるだけで、セル育苗はとても簡単

コツ① 端まで詰めて、覆土は3ミリ

トレイ端は土詰量が少なくなりがちなので注意してください
種子が隠れる程度に覆土をしてください



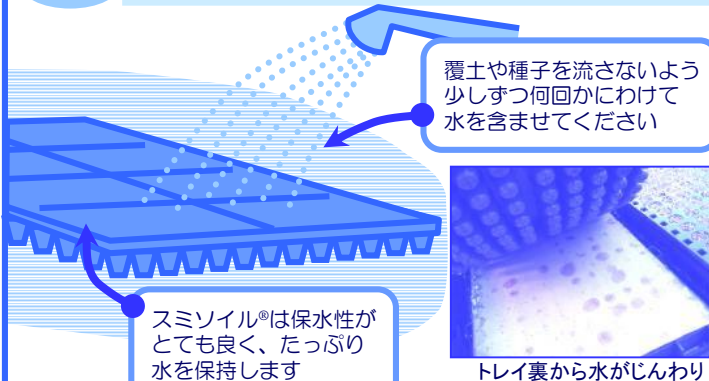
根浮きを防止するため、覆土はきれいにすり切ってください

播種

初期灌水

コツ② 上から優しく、ゆっくり、たっぷり

覆土や種子を流さないよう
少しずつ何回かにわけて
水を含ませてください



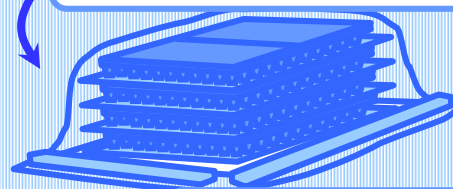
スミソイル®は保水性が
とても良く、たっぷり
水を保持します

トレイ裏から水がじんわり
しみ出してきたらOKです

※ ハウスにトレイを並べて催芽する場合は、トレイの下に水が溜まらないよう注意してください

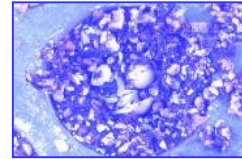
コツ③ 発芽の温度はだいたい20℃

15~25℃の催芽室か、気温の安定した場所に、乾燥しないようシートをかぶせて3~7日程度置いてください

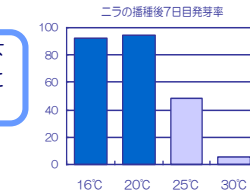


ニラの発芽は、地温が15℃以下・25℃以上になると低下すると言われています

※ ハウスにトレイを並べて催芽する場合も、シートをかぶせて乾燥を防ぎ、なるべく地温が15~25℃になるように調整して下さい



覆土を剥いてみて、種子から芽が出ていたらハウスに移動させてください

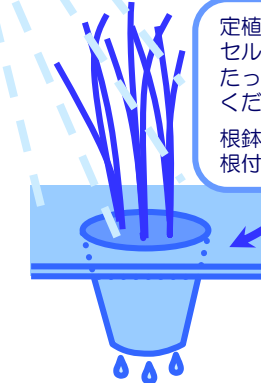


催芽

育苗管理

コツ⑤ 定植前にはたっぷり灌水

定植の数時間前にはセル全体が湿るくらいたっぷり水を含ませてください
根鉢の抜けと定植後の根付きが良くなります

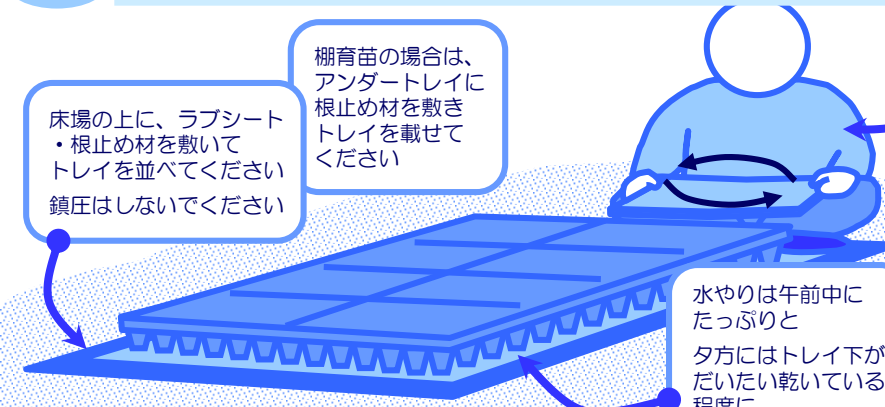


定植

コツ④ 水やりは「乾かしすぎない」「水を溜めない」

床場の上に、ラフシート・根止め材を敷いてトレイを並べてください
鎮圧はしないでください

棚育苗の場合は、アンダートレイに根止め材を敷きトレイを載せてください



水やりは午前中に
たっぷりと
夕方にはトレイ下が
だいたい乾いている
程度に

場所ごとに生育差が出る場合は、トレイ回転させたり場所を入れ換えたりして調整してください

トレイ下に水を溜めると、病気や根がらみで根を痛める原因になります